

三木市のオオマルマメエンマムシの記録

沢田 和 宏

筆者は本誌第15巻第1号に、1986年9月に兵庫県で採集したエンマムシ類を報告したが、実は同時に採集したエンマムシに1種同定未了のため未報告のものがあつた。その後同じ種を本年3月にも三木市でまた採集した。

それらを調べたところ、兵庫県からは未記録と思われるオオマルマメエンマムシ *Gnathoncus nametensis* MARSEULであつたので分布記録として報告しておきたい。

10exs., 兵庫県三木市下石野, 27. IX. 1986; lex., 同所, 3. III. 1987

前者のうち9頭は養鶏場の鶏糞下より、1頭は牛糞下から採集したものであり、後者は同じ養鶏場の近くの畑の畦に捨てられていた野菜クズの下から見出したものである。

本種は鶏糞からは容易に発見出来るが、牛糞および野菜クズからの採集例は殆んど無いのではないかと思われる。

ついでであるが兵庫県からは2例しか採集記録のない同属のマルマメエンマムシ *G. nanus* (SCRIBA) も鶏糞から時々採集されるので、養鶏場を精査すれば県内の新たな生息地が確認出来ると思われる。

姫路市でセマルケシマグソコガネを採集

沢田 和 宏

「SAIKAKU 第4号」(1987)に本会の高橋寿郎氏が「兵庫・神戸を原産地とする鯰角類について」と題して、兵庫・神戸産標本に基づいて新種記載された鯰角類25種を報告されている。

その中にセマルケシマグソコガネ *Psammodyus convexus* WATERHOUSE が採り上げられており、それによれば兵庫県からの採集記録は多くないとのことである。

筆者は次の通り姫路市で採集しているので記録しておきたい。